

(10) 対象基準地の前	年の検討 年標準価格等	①-1対象基準地の検討 ☒ 継続 ☐ 新規				③ 価格形成要因の 変動状況	[一般的要因]	コロナ禍の影響による景気後退要因が払拭できず、不動産市場も安定基調とはいえない状況にあり、住宅地の需給は総じて弱含みである。
		前年標準価格 170,000 円/㎡					[地域要因]	昭島駅徒歩圏の土地の潜在需要は底堅いがコロナ禍の影響で流動的である。さらに駅徒歩圏外の住宅地の需要は軟調である。
		①-2基準地が共通地点（代表標準地等と同一地点）である場合の検討 ☐ 代表標準地 ☐ 標準地					[個別的要因]	北西方位の土地であり、その立地から、一般住宅地としての市場競争力に劣る面は見当たらない。
		標準地番号 - 公示価格 円/㎡						
		②変動率	年間	0.0 %	半年間	%		